

学 生 各 位

岐阜大学副学長（教育・学生支援担当）

岐阜大学教育推進・学生支援機構長

山 田 敏 弘

学内におけるマスク着用について

岐阜県では、5月30日に『「ウィズ・コロナ」総合対策の実施について』(<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/225854.html>)として、新型コロナウイルス感染症に関する情報が発出され、その中でマスク着用に関する考え方が示されました。本学ではこれに基づき、学内におけるマスク着用について、以下のとおり取扱うこととします。

<本部地区>

- 屋内では人との距離、会話の有無にかかわらずマスクを着用してください。
- 屋外で人との距離が2 m以上確保できる場合は、マスク着用は不要とします。
- 屋外で人との距離が2 m以上確保できない場合でも会話がなければ、マスク着用は不要とします。

<医学部・病院地区（看護学科含む）>

- 屋内外、人との距離、会話の有無にかかわらずマスクを着用してください。

ただし、これから夏場を迎えるにあたり、本部地区、医学部・病院地区いずれも熱中症リスクのある場面ではマスクを外すことを推奨します。また、スポーツ演習の講義中は、屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館を含めて、マスクの着用は不要とします。ただし、人との距離、不要な会話については十分に留意願います。課外活動については、方針を別途お知らせします。

公共交通機関の利用者については、車内、待ち時間ともに、屋内と同様の取り扱いとし、人との距離、会話の有無にかかわらずマスクを着用してください。

なお、感染事例が多く見受けられる「5つの場面」では、引き続き気を緩めることなく「基本的感染防止対策」の徹底を継続してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 飲酒を伴う懇親会等（注意力が低下、大声になりやすい）・ 大人数や長時間の飲食（2次会・3次会、深夜のはしご酒等）・ マスクなしでの会話（車やバスでの移動の際も要注意）・ 狭い空間での共同生活（寮の部屋やトイレなど共用部分に注意）・ 居場所の切り替わり（休憩室、更衣室等は要注意） |
|---|

（次ページに続きます。）

(前ページからの続きです。)

○基本的感染防止対策

- ・マスク着用 (不織布マスクで隙間なくフィット)
- ・手指衛生 (頻繁な手洗い、消毒)
- ・密回避 (密閉・密集・密接のどれか一つでも回避)
- ・こまめに換気 (換気扇の常時稼働や窓・扉の開放による1時間に2回以上の換気)
- ・体調管理 (体調不良時は出勤・出張・通学・部活・旅行・レジャーを含む全ての行動をストップし、医療機関を受診)

※のどの痛みや発熱など、少しでも体調が悪い場合は、必ず所属部局の学務担当係及び保健管理センターに連絡し、医療機関を受診するか、自宅で療養してください。欠席中の修学については、配慮を受けられますので、無理して出校したり、学外での実習等に参加したりしないでください。

※3回目のコロナウイルスワクチン接種を6月29日(水)および7月1日(金)の2日間設けます。3回目の接種券を持っている学生が対象となります。自治体が設置するワクチン接種会場が減少している状況での貴重な機会となりますので、該当の学生は接種を検討ください。詳細はおってお知らせします。



医学部・病院地区（看護学科含む）の考え方は、赤い線で囲んだ部分です。